

(社)広島県配置医薬品連合会定期総会

司会 金田副会長

議事録 笠野高志

会員 70 業者中 62 業者 (内委任 26)

13:00

- 1 開会の言葉 金田副会長
- 2 開会挨拶 小島会長
- 3 議長選出 司会者一任にて二反田副会長を選出する

- 4 会務報告を小島会長が配布資料とプロジェクターを使い説明する「連合会ホームページを映写」
委員会報告 小池資質向上対策委員長が薬事講習会、確認テスト・通信教育のシステムの報告する
事業部報告 小野周二部長が事業（道後温泉等研修旅行、釣り、献血）の報告をする

薬務行政報告 小島会長より 10月27日に局長通知を正式に受けたことの報告があり、通知を読み上げる。連合会の講習会が薬務課に認められ、既存業者が連合会に委託する場合は届出が不要である、との報告がある。

(各報告に対する質問はなし。)

- 5 会計報告 平野克重会計がプロジェクターと配布資料を使い報告する。
会長からの補足がある。

(報告に対する質問はなし)

監査報告 伊藤監査より若木監査とともに審査したところ適正であったとの報告があった。

満場の拍手により今までの報告が承認される

- ◎ 休憩 ホームページの紹介 開設 10ヶ月で 3,100 アクセスと成った、引き続き充実に努め
会員の利用を促す、申請書類等の入力などの案内もあった。

6 提出議案の審議

小島会長より社団法人新組織案の説明がある

副理事長と監事の人選は 1 月の理事会まで保留とする。

前回の理事会で出た「税金の対策等に関する質問」に回答

社団にすることによって税務関係に関しては公益型のため心配はない、「税務署に行って確認」
資産に関してはそのまま移行する

(質問はなし)

7 22年度事業計画(案)を小島会長より発表される

連合会は2年ほど前より、いち早く資質向上研修会の立ち上げを計画して、概ね予定通りに実行が叶い、来年度の計画としては、本年度の行事予定に沿った形を取る。

改善や要望を聞かして頂きたいと、伝えられた。

広島県資質向上薬事講習会について

会員番号を連合会で指定する提案をする。

小池委員長より補足説明がある

会員がマークシートの記入に慣れ10月の確認テストではエラーが激減している、来年度はよりスムーズに運営が出来そうである。

315名のデータベース化、277名の終了証を配布した。

ネームプレート用の写真は明るいところでとってほしい。「補正は可能だが限度がある」

どうしてもプレートの写真がダメな時は上から写真を貼り付けて対応してほしい。

プレート申請など可能な会員はメールでの対応が便利であり、事務局からも要望。

資質確保及び試験対策事業

概ね、50～100人規模の8時間の研修会は一回で会場費等の経費が15万円必要。

8月には試験対策及び本講習の補習研修を来年も予定しているが、50名で3000円の会費を目安としている。「原則日曜日開催とする」

新法に以降される業者は連合会に相談してほしい。

法人に関しては新法以降に関して今のところメリットは見当たらない。

小池委員長より補足

薬事講習の内容について、スタッフ以外での販社の知恵を拝借したい。

門那副会長より提案

6月、8月は受験対策、10月は受験以外の内容にしてほしい。

小池委員長より、「インターネットより各県庁ホームページより登録販売者試験過去問題を、入手して個人でも勉強して行ってほしい」との提案があった。

質問

来年の日程はどうなるのか？

小島会長

今年の日程にそうようにするが、終了証の発送に余裕のある日程にしたい。

「10月の講習を一週前に、11月の申請書受付を一週後にする予定。」

8 22年度会計予算案配布資料を使い小島会長より発表される
(質問はなし)

9 広島県薬事衛生大会の案内がある
議長二反田副会長

平成21年12月3日(木曜日)理事に出席依頼、名簿を提出しています。

「本年度実行委員長は連合会の担当で二反田副会長が就任している。」

質問

焼田さん

許可証の更新を忘れそうですが、何かいい方法はありますか？

小池副会長

会員の情報をデータベース化しているので連合会で把握できる。通知することも可能。

議長二反田副会長

総務委員会で内容を検討、通知する方向で対応する。

10 議長解任

11 来賓の先生方が来場

12 祝辞 1 顧問県議 緒方直之先生

2 県庁薬務課長 石原長造先生

14 閉会の言葉 門那良三副会長

15 閉会 懇親会の案内

15:30 より 懇親会を開催

司会者 門那副会長

1 会長 御礼の言葉

2 緒方先生の乾杯の音頭にて開演

3 懇談・県議・課長を囲み意見交換・・・

4 閉会の言葉

5 閉会

平成21年11月5日

議事録制作 笠野高志

議事録署名 金田和宏 門那良三